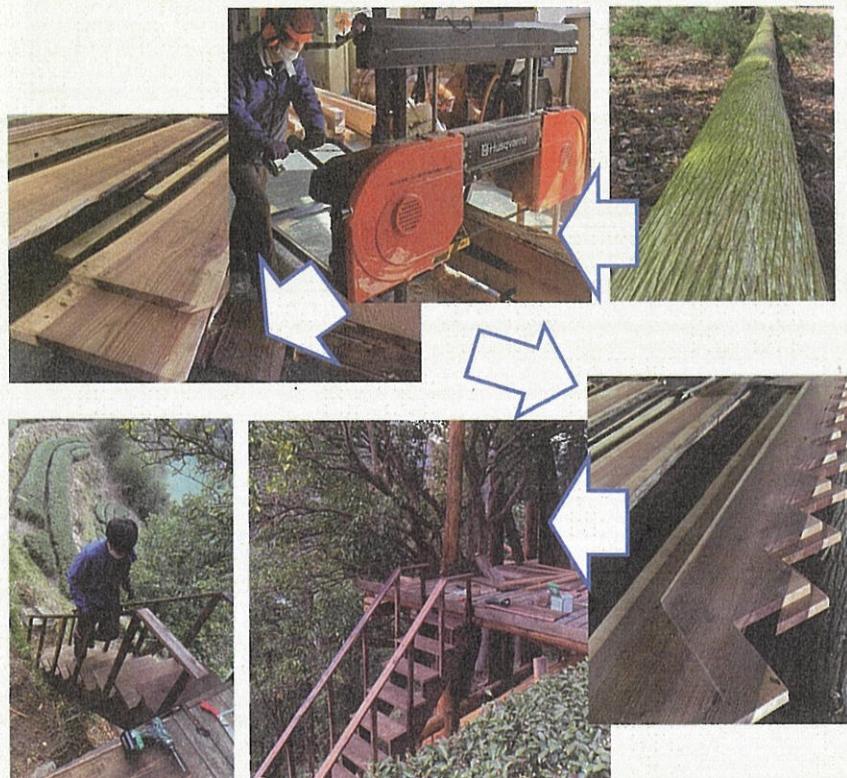


# ありが隊新聞

Vol.107 2022.3.24

編集者：篠田 大樹



ツリーハウス作りはデッキが出来、下から上り下りする為の階段も地上部までの部分が出来ました。階段はお洒落さにもこだわって作り、なかなか良いものが出来たのではないかと思っています。階段の木材は立木を切り、板に製材するところから行い、良い経験になりました。

今年は寒かったせいもあり去年満開だった梅がまだ咲いていなかつたりと遅めの春を迎えようとしているようです。去年五月一日から始まつた茶摘みもこの調子でいくと一週間以上遅くなるのではないかと思っています。肥料撒きも大半が終わり、三月十五日から製枝を開始します。これから新芽が成長していくと思うので楽しみです。

二月からの活動

篠田 大樹

## ～裏山探検日和～

早いもので天龍村に来て、まもなく一年が経とうとしています。

多くの方に気に掛けて頂き大変感謝しております。この紙面を借りまして改めてお礼を申し上げます。

さて、この一年は、生活基盤の確立を中心に活動してきましたが、概ね生活スタイルは固まってきたと感じています。

来年度（4月～）は、大河内キャンプ場の管理人を行う予定であります。

近隣の方々には、折を見て挨拶に伺わせて頂きますので、どうぞよろしくお願いします。なお狩猟活動は引き続き行っています。

話は変わりまして、私事ですが先月、「長野県自然保護レンジャー」に委嘱されました。

活動の趣旨は、「自然公園などの自然保護や適正な利用を進め、自然環境の保全に関する意識の高揚を図る」とされています。

微力ではありますが、植生の保護や環境美化活動を通じて、ここ天龍村の風景を後世に残せばと考えています。



文：治部 太一

# 三月の活動内容



## 天龍村きりんちゃん月記

小幡厚子(季輪)

まだまだ朝晩は冷え込みますが、日に日に暖かくなり春の訪れを感じる毎日ですが、三月の活動といたしましては、先月に引き続き天龍村の近現代の歴史をまとめる活動と、その他、ほかの協力隊の活動の補助をしました。

## 諸活動について

三月四日に、天龍小学校の四年生の授業で「地域おこし協力隊の活動」について話をさせていただきました。

責任ある国民が養成されたといえます。長野県においても「自由民権運動」が盛んに行われました。

しかしその反面、権利を主張するだけで責任ある主体にならない民衆の「大衆化」がおこつたと、かつて経済学者の西部邁氏は鋭利に批判しています。

関係人口を増やす活動としては、信州大学の林業や里山の暮らしに興味がある学生さんに向方地区にいらしていただき、林業に携わっているつしやる村の方たちと交流していただき、先日はキノコ栽培のお手伝いもして頂きました。

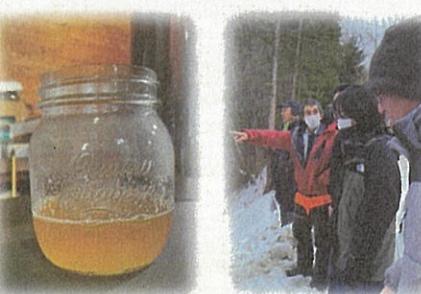
そして、そろそろカフェの準備を本格的に始めようと思っています。

まずはカウンターと村の特産品を並べる棚を作らなきゃと思っています。営業許可もこれから取らなければならず、欲張って畠仕事もやる予定なので、これから更にあわただしくなりそうです。

## 天龍村歴史まとめについて

今日は長野県の近現代を中心に通読していく代を俯瞰して認識してみると、「民主主義」と「産業主義」により社会が勃興したといつた認識が一般的にあります。それに、それが、政治参加が可能になりました。

三月も中旬になり、一気に気温が上がり、一ヶ月前には雪かきをしていたなんて信じられないくらい急激に暖かくなってきました。水道の水が凍らないか心配しながら眠りにつく日々も終わり、ホッとしました。



# 素晴らしい暮らし



ずいぶんと温かくなり、日も長くなつてきました。天龍村に来て3回目の春、年々季節や天候を気にするようになります。3月は冬の残作業と春の準備で忙しくなつてきますが、気温が穏やかで虫が少ないので、屋外での作業はこの時期が最適ですね。

冬の作業でブルーベリーの剪定がまだ終わっていないなかつたので、3月に入つてすぐになりました。去年は実を付けていたのにとりかかりました。去年は花芽を少し減らして養生優先で剪定してみました。いろいろ考へながら作業していると時間があつといふ間に過ぎて日が落ちて薄暗くなつてしまいますが、農作業の中では一番好きな作業です。ブルーベリーはそのまま冷凍で保存がきき、パソコンでの作業で目が疲れた時のリフレッシュとして重宝するので、毎年安定して収穫できるよう管理しようと思います。

それと同時に：先月お話してたお手伝いへの第一歩として、お掃除スペシャリストの資格受講も始めました。暖かくなつてきの開放する窓も気になつてきます：窓ふきやちょっとした片付けお手伝いなど行かせて頂きます。お気軽にご連絡ください：

（記  
片山 素晴）

が最適ですね。

冬の作業でブルーベリーの剪定がまだ終わっていないなかつたので、3月に入つてすぐになりました。去年は花芽を少し減らして養生優先で剪定してみました。いろいろ考へながら作業していると時間があつといふ間に過ぎて日が落ちて薄暗くなつてしまいますが、農作業の中では一番好きな作業です。ブルーベリーはそのまま冷凍で保存がきき、パソコンでの作業で目が疲れた時のリフレッシュとして重宝するので、毎年安定して収穫できるよう管理しようと思います。

2月から3月にかけては、掃除、片付けのお手伝い：お醤油づくりに参加、天龍豆の作り方の見学やツメモガキさんの糀、味噌づくりのお手伝いをさせて頂いてます。

加藤まゆみ



寒くて、雪の降る日  
があったのに：桜や梅の花を見て春の足音を感じました。  
季節の変わり目ですのでご自愛ください。



# まつちやんのホウレンソウ

報告者..松川友哉

[弥生]

おまけ

華やかな季節の始まりです。

文..前川 未来

●「報告」  
三月七日から和知野川キャンプ場の営業を再開することができました。待ちに待つたと言つてくだされお客様にお越しいただいております。

●「連絡」

現在、三月中に飯田から引っ越し作業中です。天龍村での生活に早く馴染めるか、家族みんな楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひします。

●「相談」

以前、お願ひした木を引き続き募集しています。剪定で出た不要な木など..「相談ください。よろしくお願ひします。(松川携帯: 090-4549-3223)

●和知野川キャンプ場売店 営業日..土・日・祝  
営業時間..午前9時~午後6時  
村内のお茶・肉・野菜・氷・キャンプ用品など販売中

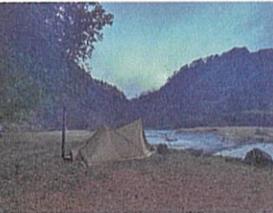
味開のてんりゅうまめの引き締ぎ会に参加



大平正長さんより、ありがとうございます



お醤油を仕込ませていただきました



ふと、自分の昨年のスケジュール帳を眺めていると、二〇二一年の三月二十四日、「荷物搬入」と書いてありました。つまり、お引越しです。この日から私の天龍村での生活がスタートしました。皆さんのがこの新聞を読んでいらっしゃる頃、ちょうど丸一年を迎えていました。とても、早い。確かに、早く過ぎた一年だったと思います。

協力隊一年目も、間もなく終わります。やまびこデリとしての活動が主ではありましたが、他にも、地区の行事や、お祭りなど様々なことへの参加や体験を通して、たくさんの方々に出会うことができ、毎日たくさんのことをしていました。

やまびこデリの活動においては、一年が経ち、まだまだ失敗ばかり、振り返っては反省、を繰り返す日々です。しかし、配達先で「来てくれるのを待っていたよ。」「おかげだよ。」などと声をかけていただいたら、皆さんの笑顔を見たりするたびに、こんな私でも、少しばんにか、力になれているのかかもしれないなあと、前進する力をいただいています。

平岡駅前にオープンする『満島屋』ですが、日に日に工事が進み、見る度に建物が完成に近づいている気がします。やまびこデリもこれから少しずつ、新たな体制に向けた準備が始まっていくと思われます。今の段階ではまだほとんど何も分かつておらず、頑張って想像力を働かせているところですが、とにかく、今より“良い”やまびこデリになるようにいろいろと考えていこうと思います。

また、自身のもう一つの活動として、活動報告会でも少し触れさせていただいたのですが、現在、整体師の資格を取るために勉強をしています。村の方や協力隊のO.B・O.Gの方とお話をしていくなかで、身体を使っている方が多くいることを感じ、なんとか癒してあげられる場所を作ることができないかと思つたことが始まりです。出来るだけ早く、皆さんに施術ができるようになるよう、しっかりと勉強を進めていきたいと思います。

ありが隊新聞や旬チラシで、「身体に気を付けて元気に過ごしますよう！」と、幾度となく書いてきたのですが、実は、書いている私自身、年が明けてから、割と体調を崩しがちでした。二年目こそは有言実行、元気になりますので、どうか、引き続き温かく見守つていただけたら、と思います。よろしくお願いします。